


## 学校経営概要

### 三浦市で育てたい子ども像

○心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども 現在、そして将来にわたって、「人として自らを信じ、向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。
○郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する子ども 自分が置かれている状況を肯定的にとらえ、「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。
○世界の国々を理解し、すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども 自己中心的に物事をとらえるのではなく、「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

### 育てたい子ども像

 <p>子どもたちには、たくましく生きぬく「自立」の力を身につけ、その力を他者や社会に「貢献」する心と力を持ってほしい。「自立 貢献」はそれぞれ独立したものではなく、自立するからこそ、他者や社会に貢献できるし、貢献することで、さらに自分自身を高めることができる。子どもたちには、この循環によって成長していきほしと願っている。 (*は教職員の支援)</p>	
① 自分を好きになり、自分を高める子 * 子どもの自己肯定感、自己有用感を高める * 個に応じた的確な指導・支援をする	
② 他の人を認め、他の人を大切にする子 * 互いのことを理解できるようにする * 一人ひとりと向き合う	

### 学校経営に関する基本方針

☆児童の「生きる力」を育み、自立・貢献ができる三浦らしい心豊かで調和のある児童の育成 (1) <学び合い> → ○基幹学力を身につける ○話を聞き、意欲をもつ ○自ら考え、判断できる ○自らの言葉で伝え合える (2) <認め合い・助け合い> → ○お互いを認め合える ○温かなコミュニケーション ○仲間と笑顔で協力ができる ○挨拶ができる (3) <思いやり> → ○自分を大切にし、友達を思いやること ○命を大切にし、安全や健康を考えることができる
---

### 本年度の重点

(1) 児童が学校教育目標に向かっている ・学校生活の中で、児童は「自立」し、向上心をもって「生きる力」を育む。 ・児童は、社会や他者に貢献することで自立し、「生きる力」を育む。 ・児童は、主体的に学習に取り組む。
(2) 教職員は、児童の健やかな成長のために自らを高め、貢献する。 ・児童一人ひとりが、安心して楽しく活動ができる学級・学年・学校を確立する。 ・いじめの未然防止、早期発見に取り組む。 ・明るく元気な挨拶や優しい言葉の掛け合い、自己肯定感・自己有用感を高め、他者を思いやること 学級・学年・学校を確立する。
(3) 学校関係者との連携を深化する ・地域での体験学習や外部協力者の招聘などを積極的に行い、児童の知的好奇心や向上心を高める。 ・児童が地域に対する愛着をもち、地域で生きる一員としての自覚を高められるよう取り組む。 ・登下校を中心とした地域における児童の安心・安全の確保において貢献いただいている「見守り隊」の方をはじめ、地域や関係機関との連携、相互の理解を深める。